

平成15年 9月25日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一

広島大学高等教育研究開発センター
2003年度第6回公開研究会
「外部評価が大学経営に与えるインパクトと課題」
の開催について

広島大学高等教育研究開発センターでは、下記のとおり公開研究会を開催しますので、お知らせいたします。

なお、詳細については[別紙](#)をご覧ください。

記

日時 平成15年10月2日(木)14:00~17:00
場所 広島大学 学生会館 2Fレセプションホール
講師 清水建宇氏(朝日新聞論説員 大学ランキング編集長)
滝紀子氏(河合塾 大学事業本部評価研究部部長)

【お問い合わせ先】

広島大学高等教育研究開発センター
助教授 岩田 光晴

TEL:(0824)24-6727

(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 2枚(本票含む)]

広島大学高等教育研究開発センター

2003年度 第6回公開研究会

「外部評価が大学経営に与えるインパクトと課題」

日 程 2003年10月2日(木)

時 間 14:00~17:00

場 所 広島大学 学生会館 2Fレセプションホール

講 師 清水建宇 氏 (朝日新聞論説員 大学ランキング編集長)

滝 紀子 氏 (河合塾 大学事業本部評価研究部部長)

今回の公開セミナーでは、COEプログラムの一環として、朝日新聞の清水建宇氏に、今年度で10年目となる大学ランキングの指標における有効性と課題をご報告頂き、河合塾の滝紀子氏には、経済産業省より委託を受け三菱総合研究所と合同で開発中の評価指標(間もなく中間報告を発表予定)についてご報告をお願いすることにしました。入口と出口に対するマスコミや民間企業などの外部評価は、それらの指標がランキング化という相対的な比較による、わかり易い評価としても、支持を得てきていることは事実であります。大学が最も重要とするステークホルダーである受験生や高校、就職先や技術連携先としての企業や各種団体に対して、どのようなインパクトを与えているのか、また、そのような外部評価が活発になるにつれ、大学における諸活動、経営や活動の改善に役立つのか、十分な議論と研究を必要としてきていると言えます。

一方、使用されているデータの信憑性や、評価自体の妥当性など、各外部評価機関の情報の整備と蓄積ならびに活用は大きなテーマとなってきました。

清水氏には、長年にわたって、受験生にわかり易い評価指標作りに着手してこられたその成果と課題を、滝氏には、大学に関する豊富な見識と併せて、現在取り組んでいる民間企業の評価指標開発における期待と課題に関して、実態をお聞きすることができるかと思います。ご興味がある方は、ふるってご参加下さるようご案内いたします。

なお、参加を希望される方は高等教育研究開発センター事務係 (Tel:0824-23-6240,6244,Fax:0824-22-7104)までお知らせ下さい。または下記のホームページの『オンライン申し込みフォーム』よりお申し込み下さい。

http://rihe.hiroshima-u.ac.jp/sem_answer.php?NO=6